

緩和ケアチーム抄読会

—Hope and advance care planning in advanced cancer: is there a relationship?—

2022/12/14

医療科学系専攻 博士課程2年 大野あゆみ

【背景】

進行癌患者と希望について

希望は、進行癌の患者の人生にとってもその患者の治療者にとっても非常に重要である。希望は進行癌の患者において、コーピングスキルやストレス耐性、受動性の低減、痛みやファンの緩和、QOL向上など様々な資質と関連するとされている。

進行癌患者とACPについて

既報ではACPは進行癌患者においてQOLを向上させ、精神的・身体的な症状を軽減すると報告されている。しかし、往々にしてACPは経過の中で遅ればせに行われることが多い。ACPを提供する側(providers)が抱く患者の希望を失わせることへの恐れがACPにおける重要な会話を延期させる原因として報告されている。

【目的】

主治医と人生の終末期に関する会話を通してACPに取り組んだり、DNARの意思決定を行ったりすることが、癌患者の希望とどう関連しているかを明らかにする。「ACPに取り組むことは患者の希望を低減させない」という内容を仮説として検討した。

【方法】

対象：「1年後に亡くなっても驚かない」という問いに対し該当すると主治医が判断した固形進行癌患者

場所：同一医療圏における17の医療施設

期間：2016年7月-2019年8月

デザイン：前向き介入研究

ベースラインと3か月後の希望の程度について、元々ACPがなされていなかった患者のうち、3か月後にACPがなされた群となされなかった群で比較した。

ACPの有無として、①「医療者からあなたが死に向かっているときにどのようなケアを受けたいという希望があるか尋ねられたことはありますか。」、②「Living willや蘇生処置に関して意思表示したことはありますか？」という問いを用いた。希望については、Herth Hope Indexを用いて評価した。

あわせて、希望に影響する他の要因(不安や抑うつに関する質問紙: Hospital Anxiety and Depression Scale、身体症状に関する質問紙: Edmonton Symptom Assessment Scale、年齢、

信仰、学歴、婚姻歴、経済状況、診断からの期間、医療機関の立地、介入有無)を評価した。

【結果】

全体で 672 名の進行癌患者が対象となり、平均年齢は 69 歳±10 歳、主要な癌腫の内訳は肺がん 36%、消化器癌 20%、乳がん/婦人科がんが 16%であった。母集団におけるベースラインの HHI 平均は 39.2±5.31 点であった。

EOLconversation の有無に関しては、ベースラインでは HHI スコアに群間の差はなく、3 か月後の時点での変化率は EOL あり群 0.2±5.32 に対して、EOL なし群はマイナス 0.53±3.8 であった。ベースラインの HHI スコアのみで群間で調整した場合は群間の有意差は認めなかったが、希望に影響する要因や、開業医での介入を除いた調整を行ったところ、群間に有意な差を認め、また EOL あり群はなし群と比較して HHI スコアにおいて非劣性であることも確認された。結果をまとめると、3 か月間で EOLconversation がなされた患者は、HHI スコアが上昇し、HHI スコアにおいて非劣性であることが示された。

EOLconversation と同様、living will に関する検討においても、ベースラインでは HHI スコアに群間の差はなかった。3 か月後の時点での変化は、living will あり群 0.2±3.89 に対して、なし群はマイナス 0.91±4.5 という結果であった。また、また Living will あり群はなし群と比較して HHI スコアにおいて非劣性であることも確認された。よって、3 か月間で医療者と living will について会話した患者は、HHI スコアが上昇したという結果であった。

【考察】

本検討においては、ACP が導入された患者において、3 か月後に HHI スコアは低下は関連しなかった。むしろ、ACP が行われた患者で上昇する傾向を認めた。既報では ACP は進行癌患者が自身の人生に"level of control"の感覚を維持するのに役立つとされており (Brown et al.(2015)Gynecol Oncol.)、その感覚が影響した可能性がある。

【結論】

ACP を行った患者は、そうでない患者と比較して希望をなくさない。むしろ ACP を行った後は希望が増すかもしれない。